

紅巾の乱(1351~66)

朱元璋が台頭 江南の経済力を背景(長江下流域の穀倉地帯を制圧)

太祖 洪武帝  
一世一元の制

都 南京(金陵)  
統一達成(1381)

中央集権的君主独裁政治の確立

- 支配体制確立**
  - 行政改革 中書省廃止・丞相を廃止  
六部を皇帝に直属
  - 法制改革 明律・明令
  - 兵制改革 衛所制(軍戸と民戸の区別)を編制
  - 朱子学の官学化 科举制の整備

元末の農民反乱により動揺した農村秩序を再編し  
皇帝支配権の強化を策する

- 農民支配の再編成**
  - 財政基盤の整備・確立
    - 里甲制(村落行政組織)
    - 魚鱗図冊(土地台帳)
    - 賦役黄冊(戸籍・租税台帳)

六論 = 民衆の教化 対外政策: 海禁策

建文帝 諸王抑圧策

燕王の挙兵 → 靖難の役 (1399~1402)

成祖 永楽帝 国威発揚 国際的威信の回復

- 内政**
  - 内閣大学士の設置(親政補佐)
  - 北京へ遷都
- 対外政策**
  - モンゴル親征・ベトナム占領
  - 鄭和の南海遠征(1405~33)
  - 南海諸国へ大明朝貢を促す

モンゴル親征

1449 英宗 正統帝

北虜 南倭 北から鞏韌などの侵入  
南(東)から倭寇の侵入

後期倭寇 ← 不満  
(前期倭寇は日本人が主に対して)多くは中国人

1449 土木の変 (オイラトのエセン汗侵入)

神宗 万曆帝

張居正の改革 一条鞭法の実施  
地税や人丁の徭役をまとめて銀納化

万曆の三大征 → 豊臣秀吉の朝鮮侵略

党争の激化 東林派 非東林派

財政破綻 重税 農民の窮乏化

李自成の乱 1631~45

清(順治帝)の北京入城

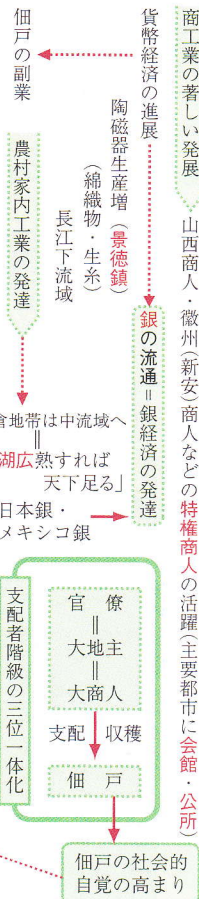
女真の興起

アイシン(金)建国



洪武帝

明の社会経済



朝貢貿易 琉球・マラッカの繁栄 南海貿易活発化 厳しい貿易統制

南洋華僑の始まり